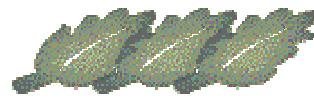


若葉っ子だより

平成23年10月24日
尼崎市立若葉小学校



体育大会ありがとうございました

10月1日(土)に、本校第56回体育大会が素晴らしい秋空のもとで無事終了しました。大勢の保護者の皆様、地域の皆様、ご来賓の皆様に見守られて、大きなケガや事故もなく、無事終えることができましたこと、本当にうれしく思い、ご臨席いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。学校では、子どもたちが本当にかんばっている姿を皆さんに見ていただきたく、いろいろな手立てをとり、全職員と子どもたちが一生懸命がんばってこの日を迎えました。お家に帰ってから、がんばりをほめてもらった子どもたちは幸せですね。

臨席した教育委員会指導主事から、小規模校ではあるが、リズム演技の構成が素晴らしく、随所に工夫があり、小規模校ならではの良さがあったとの感想を聞きました。

また、体育大会終了後には、後片付をお手伝いくださった方もあり、ありがとうございました。最後になりましたが、育友会役員の皆様には、いろいろとお手伝いいただき、感謝しております。

体育大会アンケートへのご協力ありがとうございました。回収率は65%(昨年度は46%)で、たくさんのご意見をいただきました。全職員が目を通させていただけます。



《 アンケートのご紹介 》

- ・自分の子どもがどこで何をするか、事前に分かっていたのでよかった。人数が少ないので少しさみしい体育大会になるのかな?と心配していたが、全然そんなこともなく、テンポもよく、見応えがあった。
- ・前もって子どもの演技の位置を知らせてとてもよかったと思う。
- ・児童数が少なく競技数も少ないのに時間がかかりすぎではないか。競技、競技の間も長すぎる。もう少し、テキパキできるとよい。

↑ 《 「3.4年の棒引き」 決着がついたらまだのところに加勢に行きます。どんどん人が増えて… 》

- ・1.4年はさすがに少ないと思うが、全体的に運動場を見ていて、人数の少なさはあまり感じなかった。1.2年生の名前を呼んでもらうところなど、少ないならではの結果だと思う。2学年合わせての練習は大変だったと思うが、とてもよくまとまっていたと思う。組体操も、あまり見たことのない形がたくさんあって楽しめた。
- ・今年初めて祖母が見に来ました。人数が少ないから心配してしたが、良かったと言って帰っていった。応援団、応援合戦の時だけでなく、リレーや演技中も応援したら、もっと盛り上がるし、低学年の子どもも退屈しないのではないか。
- ・事前に子どもの位置を印した手紙をいただいたので、当日すぐに見つけられるのがうれしかった。体を大きく動かす演技が多く、華やかに見えてよかった。棒引きは迫力があり、見ているこちらにも手に汗握った。
- ・年々少ない人数で、成り立つのかなあと思っていたが、一人ずつが見やすくわかりやすかった。組体操が新しい演技を取り入れて、感動した。瞬間ピラミッドはみんなの息が合っていてすばらしかった。育友会競技は訳の分からないまま終わっていた。せつくなのに残念。
- ・体育大会の練習が始まり、フラフープの演技をするので買ってくれと買わされたが、家で一生懸命練習していた。本番でとても上手くできていたのでよかった。リレーはどの学年も最後にはいい勝負になっていて、見ていておもしろかった。委員会の仕事を生き生きとしてやっている我が子を見て、少し誇らしかった。
- ・毎日毎日、暑い中、先生たちに指導していただき、大変立派な体育大会ありがとうございました。毎年児童が減る中で、子供が「若葉の前にならえは、2人分はなすねんで。」と話してくれた。どんな感じになるのかと楽しみにしていた。当日、2人分離れた整列はとても立派だった。組体操の最初に、広がりながらの整列もとてもきれいだった。ご指導だけでなく、たくさんの方が見られる体育大会、本当にありがとうございました。
- ・リレーの時、自分のチームの走りの苦手な子に、『1位、2位関係無しに自分の力で走ったらいいから』って、その子に言ってん。」と話してくれた。仲間を思いやる心に感動した。朝練も毎日行き、組体操と応援団の練習をがんばっていた。その様子を先生が「がんばっている」とほめてくれたとうれしそうに話していた。いつも出場していたスーパーリレーがなくなったことに対して、本人はそれほどがっかりした様子もなさそうだった。「友だちとの絆」「努力」など、多くのことを学び、また一つ成長した体育大会であったと思う。
- ・よかったと思う。スーパーリレーがなくなって盛り上がるのかな?と心配だったが、工夫がいっぱいで盛り上がったと思う。自分の子の演技が終わったら帰られる風景が残念だった。休憩時間もしっかり十分あって、適度に風もあり最高のお天気だった。あまりにも人数が少ない。早く合併できたらいい。人間関係作りにもよくないと思う。

※アンケートの中に、「8時半前に場所取りがあった、そのことで数人がクレームをつけていた」というご意見がありましたが、開門時には教頭を含む3名の職員が対応し、8時半きっかりに開門し、誘導しています。トラブルは確認していません。どのようなことがあったのか、今後の参考になりますので詳しくお知らせください。また、「(組体操)随分前からの居残り完璧に近かった。10月上旬の体育大会なら2学期の時間内での練習ではないか。」というご意見がありました。子どもたちは完成をめざして一生懸命練習に励んできました。結果が完璧に近かったのは子どもたちの居残りや朝練を支えてくださった保護者のおかげもあります。組体操の技の完成は、チームの心をついに合わせないと成功しないところもあり、時間をかけてじっくり取り組む必要があります。その他「保護者の飲酒」「スーパーリレーの復活」「組体操の終わり方があっさりしすぎ」などの声もありました。職員全員で目を通し、校内での自己評価の資料にさせていただきます。

10月21日(金)、5年生が無事、自然学校から帰校しました。詳しくは次回の「若葉っ子だより」で。

